

<東京都(住宅政策本部)モデル事業>

成瀬台

まちづくりニュース

仕事や家庭を大事に
しながら、地域とゆる〜く
つながってみたい!



成瀬台で、ワクワクする事、
はじめてみたい



地域主体の取組づくりが始まりました

東京都住宅政策本部では、良好な住環境を備えた戸建て住宅地を次の世代へ継承していくため、地域の魅力を維持・向上する地域にお住まいの皆様が中心となった取組みの支援を進めています。

この一環として、成瀬台 3 丁目を対象地区として選定し、概ね成瀬台自治会連合会の範囲である成瀬台地区を視野に入れた取組みが始まりました。

この「まちづくりニュース」は、地域の皆さんと一緒に取組みを進めていくために、定期的に発行し、経過をご報告していきます。

モデル事業で取組むテーマ

A 地域主体の取組づくり

取組みスタート!

グループインタビュー

子育て中の方や若い世代の方に、成瀬台での暮らしや地域への想い等をお聞かせいただきます。



今年度の取組み

ワークショップ (成瀬台作戦会議)

「やってみたい」がある方と、成瀬台で暮らしながら「やりたいこと」を実現するためのチームづくりを始めます。



アンケート

お住まいの皆様に、成瀬台地区のまちの様子や、この地域の魅力・課題等をお聞かせいただきます。



B 住宅を循環させる実現方策検討

来年度から検討開始予定

本号では、昨年11月から本格的に活動が始まった「成瀬台作戦会議」と「グループインタビュー」の様子をご紹介します。

次頁へ
Let's go!



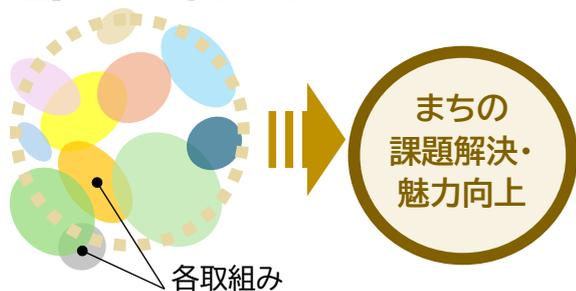
やりたいをつなげよう、第1回成瀬台作戦会議を開催

「成瀬台で“やりたい”をつなげよう」をキャッチフレーズにした第1回成瀬台作戦会議を令和7年11月30日(日)、ゆりの木会館で開催しました。60名近いお申込みがあり、当日は20代から80代まで、約50名の方に参加いただき、会場は満員御礼。地域のみなさんの熱量が溢れる会になりました。

■まずは「ちいさなこと」「できること」からはじめてみませんか？

趣旨説明

「ちいさなこと」「できること」からはじめ、そこで出来たつながりの輪が広がり、重なり、地域全体の繋がりにもなったその先に、「まちの課題解決や魅力向上」があると考えています。



【成瀬台作戦会議が目指す到達点】

- ①地域の人と、ほど良い距離感でゆるやかにつながることを目指す
- ②ゆるやかにつながる手段として「やりたい」「やってみたい」に着目
- ③それを実現する企画とチームをみんなで作る



事務局 楠亀 (アルテップ)

■成瀬台で広がる、たくさんの活動

成瀬台の取組み紹介

キーワードは「楽しいかい！」



陽だまりカフェ 安達マスター

2022年にオープンした「陽だまりカフェ」では、カフェ主催の企画に加え、他団体と連携した活動も含め、20を超える取組みが進んでいます。

「きんじょの本棚」「寺子屋ごはん」「軒先ベンチ」など、子どもから高齢者まで参加し、楽しめる、ワクワクする活動がたくさん生まれています。



■みんなの「やりたい」を実現している事例があります

他地域の事例紹介

町田市市内の他の地域をはじめ、地域住民が主体となって、「やりたい」を実現し、暮らしやすい地域づくりに取り組んでいる事例があります。

【「やりたい」を実現するポイント】

①地域住民が主体である



②目的を共にする仲間がいる



③地域のリソース(資源)をフル活用する



ひと
(特技、趣味、子ども、高齢者...etc)



場所
(空き地、空き家、駐車場、集会所、街角...etc)



事務局 三村 (アルテップ)

■グループワークで「やりたい」が見えてきました

3つグループに分かれて、「やりたいこと」「あったらいいな」を付箋に書き出しました。限られた時間でしたが、皆さんの思いが込められた意見交換の場になり、思わず「楽しそう！」と言いたくなるアイデアもたくさん出てきました。



交流・住民同士のつながりづくり

多世代のつながり

- 様々な人がゆるーく繋がる場所があるとよい
- 地域と繋がる活動をしてみたい
- 気楽に集まれる場所があちこちにあると良い
- 老人と若い人が繋がるサークル
- 公園の見守り活動 ○町内運動会

子育てサポート・親のつながり

- 未就学児とパパママが集まれる親子ひろば
- 0～2歳が遊べる場所(室内)
- 低学年の子の朝の居場所
- ゆるふわ子育てサポート

高齢者の支え合い・見守り

- 高齢・独居になっても安心して支え合って暮らせるまち
- 高齢者の見守りが出来て、人に優しいまち
- 地域で運営する乗合コミュニティバス



まちの情報発信・相談場所

- 「なるせだいしんぶん」みたいな新しい人がまちを知るための広報
- 転入してきたときに相談できる場所

インクルーシブな地域に

- 外国の方とも自然に共生できる friendly な地域
- 障がいを持つ子供・大人とピクニックボールをしたい

特技や趣味を活かした取組み

- マージャン教室
- ゲーム大会(ツムツム、ボードゲーム)
- 植物観察 ○ドッグラン
- 成瀬台アドベンチャーレース

場所×取組みのアイデア

- 成瀬山下緑地×ヨガ・太極拳など
- 空き家×習い事教室など
- 植物園(昭和薬科大学)×薬草教室
- 公園×利用促進
- 自宅スペース×寺子屋ごはんなど
- フラワーロードの復活
- 教会×子育て世代の居場所づくり
- みち×遊び(プレイストリート)



地域の魅力づくりのアイデア

- 駅までの交通手段の見直し
- 電柱が少ないまち
- 病院の誘致
- 花の苗の提供、畑づくり、自然ガイド付き散歩

各グループ、活発に意見交換された様子がわかります！



若い世代・子育て世代のみなさんにグループインタビューでお話を聞きました

令和7年11月8日(土)、成瀬台3丁目にお住まいの若い世代・子育て世代のみなさんに集まっていたき、グループインタビューを行いました。20代から50代まで、**20名**の方が参加してくださいました。インタビューでは、成瀬台にお住まいになった経緯や、住まい始めた方が感じていること、地区の魅力や課題、地区にあったら良いと思うこともお聞かせいただくことができました。

●成瀬台地区の魅力

- ・住宅が広く落ち着きがある街並み
- ・成瀬台公園などの身近な公園
- ・治安がよい
- ・自治会がしっかりしている
- ・活動が盛ん など



●成瀬台地区の課題

- ・高齢化が進行
- ・空き家が増えつつある
- ・公園以外の遊び場がない
- ・つながるきっかけが少ない など



●あったらいいなと思うこと

- ・子どもの遊び場、居場所
- ・子育て情報を知れる媒体
- ・子育て世代が繋がる場
- ・駅までの交通便利
- ・子どものための生活利便施設や飲食店 など



<今後の予定>

令和8年1月	2月	3月	4月～
成瀬台作戦会議	●第2回(2月1日) 住民アンケート(令和8年2～3月頃予定)	●第3回(3月8日)	4月以降の取組内容は、決まり次第、まちづくりニュース等で発信していきます。

※成瀬台作戦会議(第2回、第3回)の新たな参加者募集は行っていません。
たくさんのご応募ありがとうございました。

編集・制作 成瀬台プロジェクト
(事務局:株式会社アルテップ narusedai_pj@artep.co.jp)

成瀬台プロジェクトは、東京都のモデル事業を推進するために、町田市や成瀬台3丁目自治会などの協力を得ながら進める体制の総称です。

町田市では、地域の多様な方々が知恵を出し合い、お互いを理解し、つながりを深めながら地域をより良くする対話の場「寄り合い-The YORIAI」を実施しています。この一環として、成瀬台作戦会議に協力しています。



協力：町田市